

2018年11月1日  
アースサイドグループ  
株式会社スプレッド

## 世界最大規模の自動化植物工場「テクノファームけいはんな」

### 商品出荷開始のお知らせ

アースサイドグループの株式会社スプレッド（本社：京都市下京区、代表取締役社長：稲田 信二、以下「スプレッド」）は、2018年11月1日（木）より、テクノファームけいはんな（京都府木津川市）での商品出荷を開始しました。日産3万株のレタスの栽培工程を自動化した、世界最大規模（※1）の植物工場となります。

テクノファームけいはんなの生産能力は日産3万株となり、スプレッドの既存の植物工場「亀岡プラント」（京都府亀岡市）に比べて約1.5倍に増加しました。自動化栽培、水のリサイクル技術、環境制御技術、植物工場専用LED照明などの先端技術を導入し、より大規模かつ安定的な生産を行います。またIoT・AI技術を開発し、さらに最適な栽培環境の分析に取り組むとともに、研究開発設備も併設し、生産や新たな栽培技術を開発します。

テクノファームけいはんなでは、4種類のリーフレタスが無農薬で栽培。栽培環境の衛生管理をさらに厳格化し、国際的な食品安全規格であるFSSC22000の認証取得を予定しています（※2）。生産したレタスは、植物工場野菜ブランド『ベジタス』として、全国の小売店に販売します。

スプレッドは、テクノファームけいはんなを次世代型農業生産システム『Techno Farm™』のマザー工場と位置付け、今後フランチャイズをはじめとしたパートナーシップにより世界100カ所の展開を目指します。

スプレッドは、持続可能な農業の実現に向けて、各分野と連携と協力を深め、今後もさらなる技術革新に挑戦し続けます。



テクノファームけいはんな 外観



植物工場野菜ブランド『ベジタス』

テクノファームけいはんなの見学・取材受入開始時期は現在未定です。

## News Release

### ◆工場概要

名称	テクノファームけいはんな
所在地	京都府木津川市木津川台 9 丁目 5-5
工場タイプ	人工光型植物工場（研究開発施設含む）
敷地面積	11,550 m <sup>2</sup>
建物面積	3,950 m <sup>2</sup>
構造	鉄骨造 2 階建て
生産品目	リーフレタス
生産能力	3 万株/日
着工	2017 年 5 月
竣工	2018 年 3 月 ※設備除く

### ◆『Techno Farm™』について

## Techno Farm™

『Techno Farm™』は、スプレッドの 10 年間のノウハウと技術革新を融合して生まれた次世代型農業生産システムです。自動化栽培や水のリサイクル技術、環境制御技術、植物工場専用LED 照明、IoT・AI 技術などのイノベーションを、国内の設備技術メーカーと共同で開発。オペレーションコストの削減と環境負荷の軽減に成功しました。

URL : [www.technofarm.com](http://www.technofarm.com)

※1 工場面積に対する生産重量。ならびに栽培工程に自動化を取り入れ、葉物野菜を一般消費者向けに出荷する工場として（自社調べ）

※2 一定期間の工場運営実績が認証申請の条件

#### 【本リリースに関する問い合わせ】

アースサイドグループ 広報部 岡井／安藤

E-mail : [info@earthside.com](mailto:info@earthside.com)

TEL : 050-3852-0561（直通） 075-316-6020（代表）

URL : [www.spread.co.jp](http://www.spread.co.jp)